

# 食育だより

## 第2号

### 夏野菜がたくさん収穫できました

園庭の畑に植えた、なす、きゅうり、オクラ、ピーマンなどの夏野菜。子どもたちが毎日水やりをして大きくおいしい野菜に育ち、心と体の栄養になりました。

乳児は、収穫したおくらやキュウリを抱えて調理室にもっていき、給食メニューに入れてもらい喜んで食べました。また、大きく育ち過ぎたオクラや、調理の野菜の捨てる部分を使って、野菜の形を楽しみながらのスタンプ遊びに目をキラキラさせていた子ども達です。

幼児は、クッキングの他に、形や重さ、色の違いにも関心をもち、じっくり見て絵も描きました。

次は、園庭のイチジクやブルーベリーやサツマイモの葉っぱを見て、「もう、おおきくなってかな〜。」と、今から収穫するのを楽しみにしている子どもたちです。



ぼくのとったなす、ながかったよー。

#### 野菜のスタンプング



ぺったんぺったん

### 鮎に触れたよ。おいしかったよ

～旬の食材、鮎の塩焼き～

京北域の川には、たくさんの鮎が泳いでいます。今年は、保育所の園庭に生け簀を作って鮎つかみに挑戦。素早い鮎の動きにドキドキしながらも、鮎に触れると、「わあーぬるぬるする」「そっちいったよ」「すいかにおいする」と、夢中になって追いかけていました。



鮎の塩焼き

くろやま塾の方にお世話になり、触れ合った鮎を、串を刺して炭火で鮎の塩焼きに調理してもらいました。旬のおいしさと、命を頂くありがたみを知って、大事に頂いた子どもたちです。